

夢先生プロフィール



かぶらき つよし
鎬木 毅

群馬県出身。早稲田大学時代は競走部に在籍。群馬県庁入庁後、28歳のときに出場した山田昇記念杯登山競走大会で初出場、初優勝を飾りました。その後、県庁に勤める傍らアマチュア選手として数々の大会に出場。山田昇記念杯登山競走大会7連覇のほか、北丹沢12時間山岳耐久レースで4度、富士登山競走で3度優勝するなど数多くのタイトルを獲得しました。2005年には国内3大レース(上記3レース)を同一年内に制するトリプルクラウンを達成しました。2009年、40歳でプロに転向すると同年、世界最高峰のウルトラトレイルレース、「ウルトラトレイル・デュ・モンブラン」で世界3位入賞、全米最高峰の「ウエスタンステイツ100マイルズ」で準優勝。現在も世界レベルのレースで活躍する傍ら、講演を行ったり、レースディレクターを務めたりするなど、トレイルランニングの普及に努めています。また、各活動が評価され、総務大臣賞や群馬県スポーツ賞などを受賞、2011年には観光庁スポーツ観光マイスターに就任しました。